

2020年11月26日

報道関係者各位

SBI いきいき少額短期保険株式会社
[関東財務局長（少額短期保険）第8号]

SBI いきいき少短 “お葬式” に関するアンケート調査を実施 ～自身の想定葬儀費用は「100万円以下」が6割超～

SBI いきいき少額短期保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：新村 光由、以下「当社」）は、当社の保険加入者約10万名を対象に“お葬式”に関するアンケート調査を実施し、2,537名の方から回答を得ました。概要は以下の通りです。

【調査結果のサマリー】

- **お葬式を経験して困ったこと、第1位は「葬儀費用の準備」**（別紙P.1）
自身または配偶者が、喪主としてお葬式を執り行った経験がある人に、お葬式を経験して困ったことを聞いたところ、「葬儀費用の準備（39.1%）」の回答が最も多く、次いで「心付けやお布施の額（36.6%）」という結果となり、お金に関する内容で困った経験をした人が多い傾向がうかがえました。
- **お葬式費用の総額は、「200万円以下」が7割超**（別紙P.2）
自身または配偶者が、喪主としてお葬式を執り行った経験がある人に、お葬式の費用は総額でどのくらいかかったかを聞いたところ、「200万円以下」と回答した人が7割超でした。
「～100万円」と回答した人は約3割となりました。
- **自身のお葬式は、3人に2人が「家族葬のような親しい人のみの小規模な葬儀」を希望**（別紙P.2）
自身のお葬式について、希望や関心があるものを聞いたところ、「家族葬のような親しい人のみの小規模な葬儀（65.1%）」が最も多い結果となりました。
一方、「人生最後のセレモニーにふさわしい盛大な葬儀」と回答した人は0.3%でした。
- **自身のお葬式の費用の想定は、「100万円以下」が6割超**（別紙P.3）
自身のお葬式の費用は総額でどのくらいかかると思うかを聞いたところ、「100万円以下」と回答した人が6割超という結果となりました。全体では「200万円以下」と回答した人が9割超となり、自身の葬儀費用は抑えたいという傾向がうかがえました。

【調査概要】

調査タイトル	“お葬式”に関する調査
調査期間	2020年8月5日（水）～2020年8月27日（木）
調査対象	当社保険契約者 全国男女 103,832名
調査方法	当社会報誌「いきいき世代通信」同封アンケートに自筆記入の上、当社へ返送
有効回答数	2,537名

※本調査結果の百分率表示は小数点第2位で四捨五入を行っているため、合計しても100%にならない場合があります。

【会社概要】

- 会社名 : SBI いきいき少額短期保険株式会社
- 会社紹介 : 当社は、東証一部上場「SBI ホールディングス（株）」のグループ会社です。
「シンプルでわかりやすく」「保険料は手ごろに」という、お客様の声に応える保険商品を開発・提供しています。死亡保険、医療保険はシニア層を中心に、ペット保険は犬・猫の高齢化や病気・ケガが気になる飼い主様に、幅広く支持されています。万が一の地震に備える地震補償保険で皆様の暮らしもサポートします。
- 所在地 : 東京都港区六本木 1-6-1
- 設立年月日 : 2007年7月3日
- 資本金 : 36,000千円
- 事業内容 : 少額短期保険業
(販売商品：SBI いきいき少短の死亡保険、SBI いきいき少短の医療保険、
SBI いきいき少短の持病がある人の死亡保険、
SBI いきいき少短の持病がある人の医療保険、
SBI いきいき少短のペット保険、SBI いきいき少短の地震の保険)
- U R L : <https://www.i-sedai.com>

【お問い合わせ先】

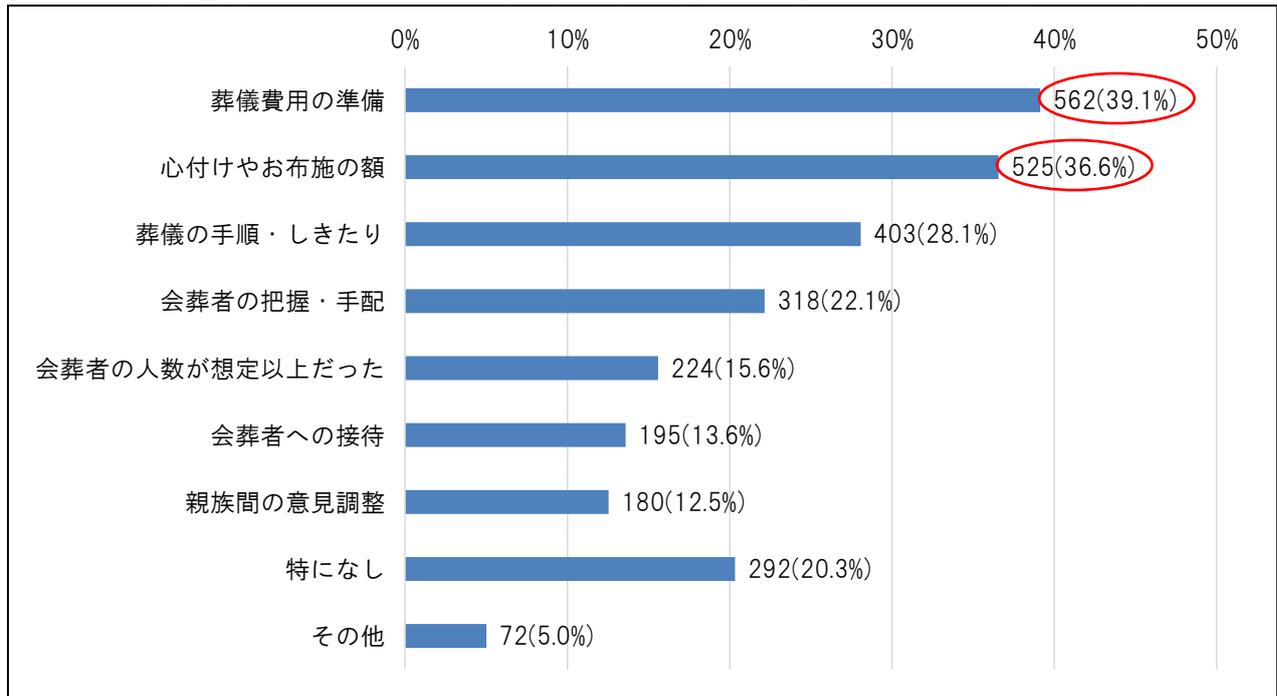
SBI いきいき少額短期保険株式会社 コミュニケーションデザイン部
TEL : 03 (6856) 4537 / E-MAIL : ikiki_pr@i-sedai.com

(別紙)

■ “お葬式”に関する調査結果の詳細

【1】ご自身または配偶者が、喪主としてお葬式を執り行った経験がある方におうかがいします。

(1) お葬式を経験して困ったことは何ですか？ [複数回答可] (n=1,436、無回答除く)



自身または配偶者が、喪主としてお葬式を執り行った経験がある人に、お葬式を経験して困ったことを聞いたところ、「葬儀費用の準備 (39.1%)」の回答が最も多く、次いで「心付けやお布施の額 (36.6%)」となり、お金に関する項目が上位となった。

「葬儀の手順・しきたり (28.1%)」「会葬者の把握・手配 (22.1%)」といった葬儀の進行に関しては、親族との相談不足や、会葬者の事前把握が難しかったとの声があった。

《お葬式で困ったエピソード》

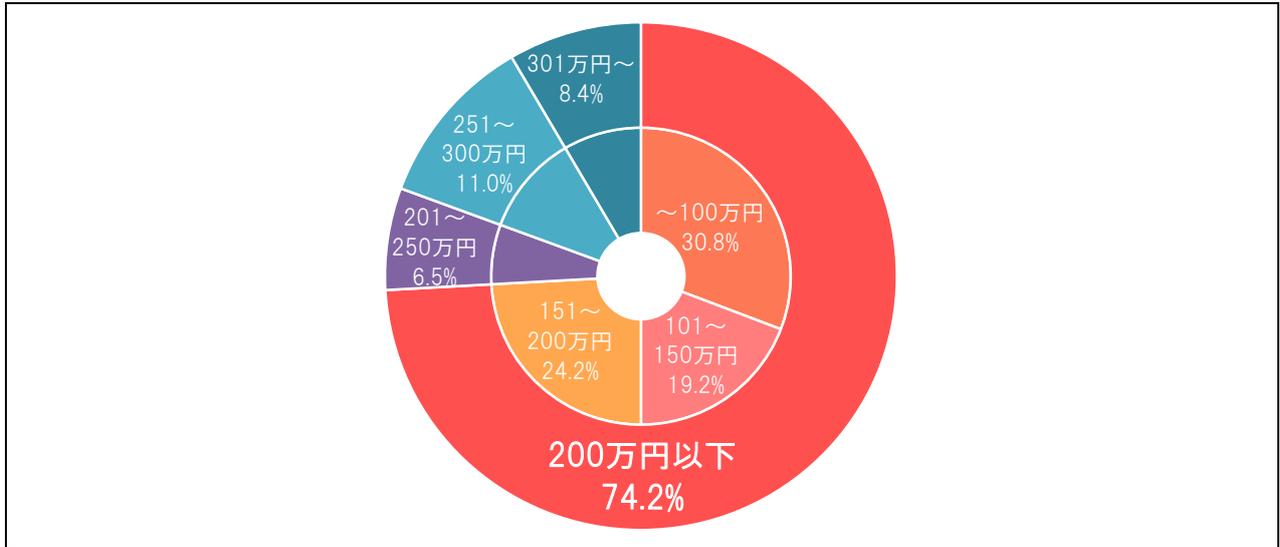
◆「葬儀費用の準備」「心付けやお布施の額」に関して

- ・「思った以上にお金がかかり負担が大きいと感じた」
- ・「葬儀費用が言い値で、高いのか安いのか判断できなかった」
- ・「お寺への『お布施』についてどの程度の金額が適当なのかまったくわからないので困りました」
- ・「葬儀費用以外にも戒名代、身内の食事代、宿泊準備、その後の雑費がいろいろかかりました」

◆「葬儀の手順・しきたり」「会葬者の把握・手配」に関して

- ・「親族間での並ぶ順・供花順列でもめた」
- ・「会葬者の人数がまったくわからず、予想以上の方が来てくださりいろいろなものが足りなくなり、大変でした」
- ・「親しい人のみの葬儀のつもりでしたが娘の会社の方が大勢来られて通夜の食事が不足になるかと心配しました」

(2) お葬式の費用は総額でどのくらいかかりましたか？ (n=1,031)

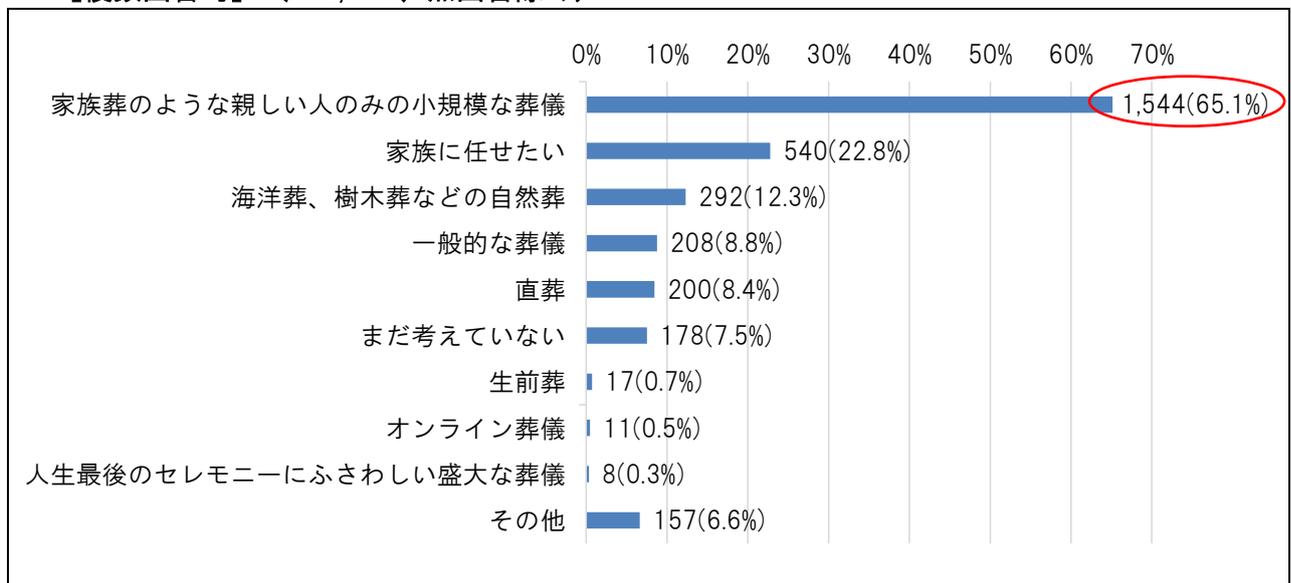


自身または配偶者が、喪主としてお葬式を執り行った経験がある人に、お葬式の費用は総額でどのくらいかかったかを聞いたところ、「~100万円 (30.8%)」「101~150万円 (19.2%)」「151~200万円 (24.2%)」を合わせると「200万円以下」が7割超という結果になった。

【2】ご自身の万が一のときについておうかがいします。

(1) ご自身のお葬式について、ご希望や関心があるものをお選びください。

[複数回答可] (n=2,370、無回答除く)



自身のお葬式について、希望や関心があるものを聞いたところ、「家族葬のような親しい人のみの小規模な葬儀 (65.1%)」が最も多く、3人に2人が回答した一方、「人生最後のセレモニーにふさわしい盛大な葬儀 (0.3%)」は最も少ない結果となった。

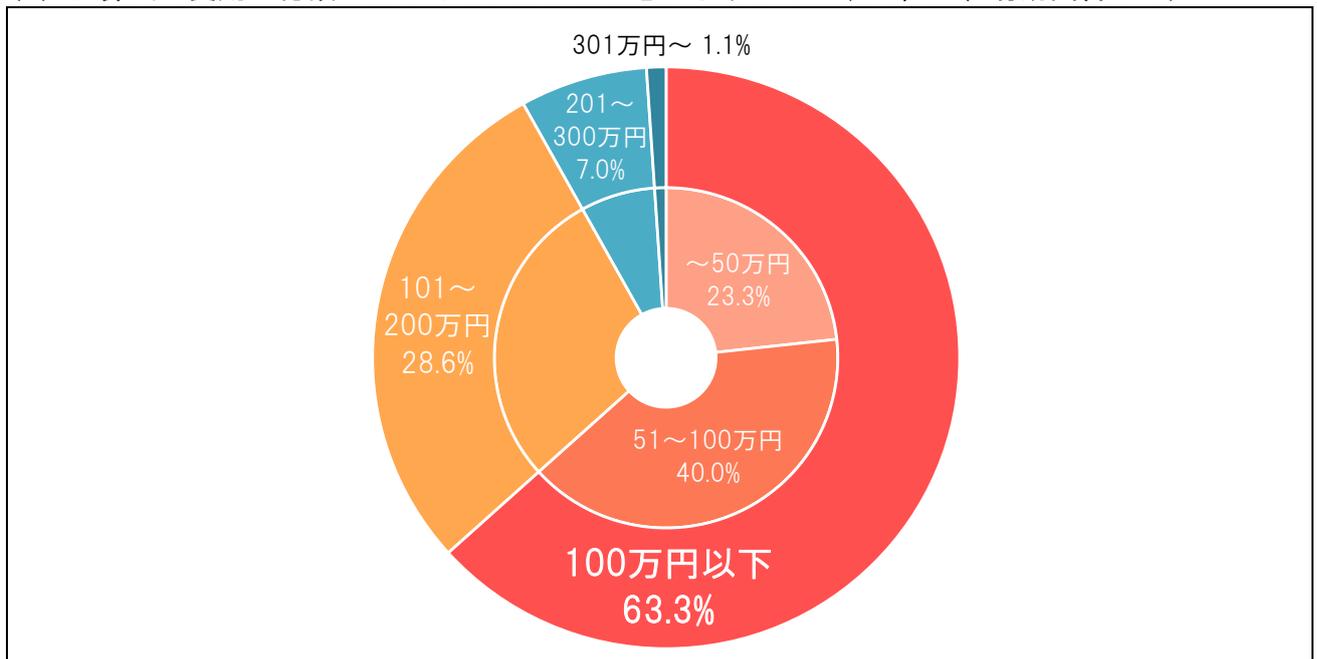
今年は新型コロナウイルスの感染拡大により、お葬式などで大人数が集まるのが難しい状況も影響している可能性があるが、「親しい人のみの小規模な葬儀」への関心が高い傾向が読み取れる。

《「その他」の回答 (n=157)》

「家族（身内）だけで見送ってほしい」「家族葬」と回答した人	16.6% (26名)
「献体」を考えている、あるいは登録をしていると回答した人	10.2% (16名)

どのようにしたいか具体的なイメージを持っている人は、見送ってほしい人を決めていたり、献体登録を行ったりと、事前に準備を進めている様子が見えたと。このほか、「家族に迷惑をかけたくない」「お金をかけたくない」という理由で「何もなくていい」という声もあった。

(2) お葬式の費用は総額でどのくらいかかるとお考えですか？ (n=1,311、有効回答のみ)



自身のお葬式の費用は総額でどのくらいかかるとお考えかを聞いたところ、「~50万円 (23.3%)」「51~100万円 (40.0%)」を合わせると「100万円以下」と回答した人が6割超という結果になった。【1】- (2)「お葬式にかかった費用の総額」の回答「~100万円 (30.8%)」と比較すると約3割多く、この差から自身の葬儀費用は抑えたいという傾向が見えたと。「子どもたちの負担にならないように」「行くなら少額で」という思いから、費用を検討している様子が見えたと。

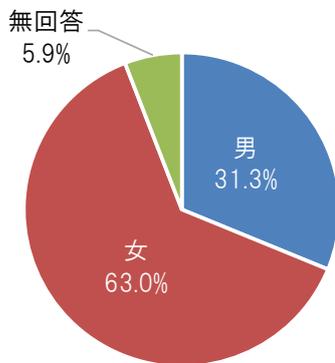
「101~200万円 (28.6%)」まで合わせ、「200万円以下」と回答した人は全体の9割超となった。

《自身のお葬式の費用に関するコメント》

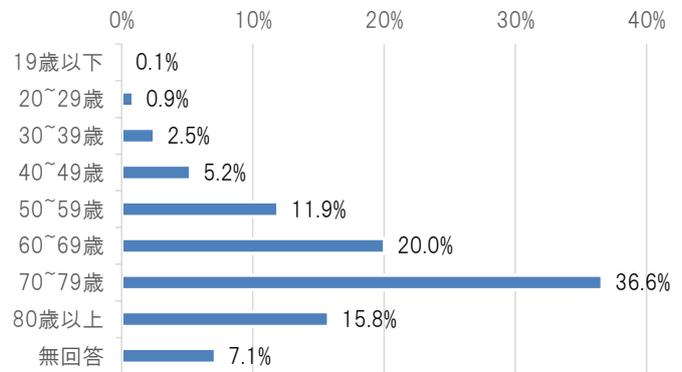
- ・「自分の葬儀には費用は最高で50万円以下でよいと子供たちに言っています。生きている人間を大切にしたい」
- ・「葬儀代（寺院への費用含めて）高過ぎる。30万以内で完了できる方法を考えている」
- ・「自分のときは小さくやりたいと考え、息子たちに話をしています」

■ アンケート回答者属性

【1】 男女別の割合 (n=2,537)



【2】 年齢別の割合 (n=2,537)



※本調査結果の百分率表示は小数点第2位で四捨五入を行っているため、合計しても100%にならない場合があります。